

# 出展企業 06

## Letara 株式会社

### 宇宙産業参入のきっかけ

小型宇宙機の軌道を変えるには、現存する技術では危険な推進剤か、微力なシステムを使用するしかない。そこで北海道大学工学研究院の宇宙環境システム工学の研究者（永田晴紀教授の研究室）が安全で高速なハイブリッド推進システムを開発し、事業化を目指し同社を設立。内閣府主催宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster2021」でアジア・オセアニア賞を受賞したことで、同システムが注目されていることがわかり、宇宙産業へ本格的に参入するきっかけとなった。

### 宇宙産業における実績

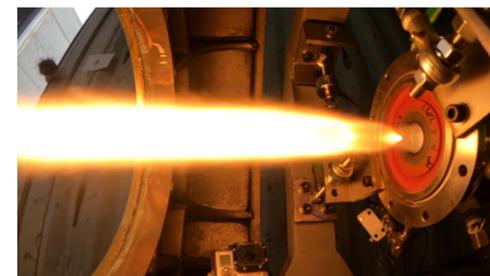
安全で高速なハイブリッド推進システムを開発し、2019年には米国航空宇宙学会で最優秀論文賞、2021年にはMITテクノロジレビュー主催の「Innovators Under 35 Japan 2021」で開拓者部門賞、内閣府主催の「S-Booster2021」でアジア・オセアニア賞など、数々の賞を受賞している。

### 今後の展開・展望

現在は、ハイブリッド推進システムの宇宙実証に向けた準備を進めている。2024年ごろに宇宙実証を計画しており、実際に宇宙空間での軌道変換を行い、その後、販売を開始する。



小型宇宙機用推進機  
「DARUMA」



燃焼実験の様子



#### 会社概要

代表者 / 共同代表取締役CEO KAMPS Landon  
/ 共同代表取締役COO 平井 翔大  
設立年 / 2020年  
資本金 / 非公開  
社員数 / 8名（役員含む）  
所在地 / 北海道札幌市北区北21条西12丁目2  
北大ビジネス・スプリング307号室  
HP / <https://www.letara.space/ja>

#### 主要取引先

■ 北海道大学 ■ (株)植松電機